

## 猫が敷地内等に入らないようにする方法

猫が庭や花壇・畑に糞や尿をしていくのは、その場所が周辺のどの場所よりも猫にとって過ごしやすい快適な場所だからです。

- 1 人の出入りが少なく、番犬などもない場所→静かで安心できる場所
- 2 やわらかい土や砂、芝生等がある場所→気持ちよく排便ができる場所
- 3 エサをさがして歩かなくてもいい場所→簡単にエサが得られる場所

これらの条件を満たした場所です。

猫が来ないようにするためには、「猫が好む場所」から「猫が嫌う場所」に変えることが効果的ですが、実際に行う場合どうすればいいのかなど悩んでしまいます。

※インターネットなどから集めた情報ですので、根拠や効果が不明な方法もあります。

※猫には個体差があり、あまり反応しない猫もいます。

※方法によっては効果が長続きしない場合や、反復継続して行うことが必要な場合が多いです。まただんだんと猫が慣れてしまって反応しなくなる場合もあります。

居心地の悪い場所ということ、猫が覚えるまで続けることが重要なポイントです。

猫の被害を減らすためには、あきらめずに続けていくことが必要です。いろいろな方法で何度も、繰り返しやってみてください。

猫を完全に来ないようにすることは大変難しいですが、ある程度効果のあると言われている方法を紹介します。

また、すべての猫が嫌がる方法はありません。

- ・臭いがきついものや色がついてしまうものもあります。
- ・あらかじめ、近所の人にも説明しておきましょう。

※化学薬品などは、化学物質過敏症など健康被害の誘因となる可能性があるので使用は控えてください。

猫が庭や花壇に入らない方法（ご近隣に迷惑をかけないようにお試しください）

	使用する物等	使用方法・参考事項
臭い・香り	お米のとぎ汁	研ぎ始めの濃い汁を、糞尿をされる場所に散布する。
	みかん等、柑橘類の皮	みかん等柑橘類の皮を、目の細かい袋に入れて吊るす。風上に置くと良い。または柑橘類の香りのする薬品を置く。
	正露丸	正露丸を掘り返される場所の土の中に数個埋める。
	ハーブ等、香りの強い植物を植える	猫の嫌がる香りのするハーブ等を植えるか、鉢植えを猫の通る道に置く。※ゼラニウム、ランタナ、ユーカリ、ヘンルーダ、ローズマリー、レモングラス、柑橘類、ペパーミント、タマネギ、ニンニク、チャイブ、マリーゴールド、カニナハイブリット等。
	市販の忌避剤	ペットショップや薬局、スーパー、ホームセンター等で販売しています。雨の時や長時間は期待できないが、短期間で効果が出ることもある。ある程度の期間ごとに反復して撒く必要がある。
	ハッカ等	ハッカの香りのするもの（芳香剤、練り歯磨き、湿布薬など）を置く。
	重層	撒いたり、土に混ぜ込むことで、猫のにおいを消すことができる。
	食用酢	食用酢を容器に入れ、猫の通り道に置く。風上に置くと良い。2倍から10倍程度に水で薄めたものを噴射しても良い。継続的に行う必要あり。
	木酢液	園芸用肥料として販売されている木酢液を、容器に入れ、猫の通り道に置く。スプレーすれば、猫のにおい消しにも有効。
	竹酢液	園芸用肥料として販売されている竹酢液を加工して撒く。材料：竹酢液（約400ml）、唐辛子（10～15本）、レモンバームの葉（20～30枚） 作り方：①500mlの空のペットボトル容器に材料を入れる②1～2日後にレモンバームと唐辛子を除く 使い方：4～10倍に薄めて使う。
	漂白剤	塩素系漂白剤（ブリーチ、ハイター等）を希釈して容器に入れ、猫の通り道に置く。
	コーヒー粕	コーヒー粕を目の細かい網の袋に入れて吊るす。風上に吊るすか、糞尿をされる場所に吊るすと良い。
	どくだみ茶等の茶殻	どくだみ茶等の茶殻を目の細かい網の袋に入れて吊るす。風上に吊るすか、糞尿をされる場所に吊るすと良い。
どくだみの葉	どくだみの葉をつぶしたものか、つぶした汁を撒く。どくだみを植えるだけでも効果がある。	
障害物	バークチップ（園芸装飾用木片）	大きめの園芸装飾用木片を撒く。歩行を困難にし、環境の変化で不安をあおる。
	砂利・小石	大き目の砂利や、上を歩くと音がする防犯用砂利、尖った小石を敷き詰める。軽石（中玉の大きさ）のものが安価で効果も大きい。花壇等の場合は、直径1cm程度の軽石が混じった観葉植物の土を敷くのも良い。
	大きな石	物理的に歩けなくなる位置に石を置く。
	松ぼっくり	猫が歩くところに敷き詰める。

水を撒く	ホース等で水をたくさん撒き、地面を十分に湿らせる。猫は水を嫌うため、濡れた場所、ぬかるみは敬遠する。
枯れ枝	枯れ枝を一面に敷く。球根や種を守るのに効果がある。
割箸	割箸を通路や花壇に立てておく。
地面を覆う植物を植える	日当たりの良い庭に適した植物の例（タイム、ヘリクリサム、ビオラ、オランダイチゴ、ケンタッキーブルーグラス、ブルーフェイク、リボングラス、レモングラス、ゼラニウムなど） 日陰になりやすい庭に適した植物の例（アイビー、ツルニチニチソウ、班入りカキドオシ、ラミウム類など） 10cm～30cm くらいの高さ（猫の目の高さ程度）の植物を茂らせると良い。茂みの高さができるだけ高く、密であることが望ましい。やわらかそうな裸の土を見せないことが大切。軽石等を敷く方法を併用するなどの工夫をすれば、全体を植物で覆う必要がなくなります。さらにハーブ類・柑橘系の香りがする植物の場合は相乗効果が期待できます。
とげ状のシート	猫が歩く通路や、飛び上がる場所の足元に敷く。飛び越えられない幅に敷く必要あり。肉球が刺激されて不快に感じる。
園芸用の灰	猫が歩くところに、園芸用の石灰や炭粉を撒いておく。体を舐める習性から、足の裏が汚れるのを嫌う。
目の細かい網	糞をする場所に敷き、四隅を石等でおさえる。網戸用の網や、フェンス用の網が良い。爪が引っ掛かり、猫が嫌がる。
アルミホイル	猫が歩くところに敷く。足音がするので嫌がる。
物理的妨害	ガーデニング用の木製の柵を倒しておいておく。乗り越えられない高さの網、柵で進入路をふさぐ。
ネットや柵	猫が乗り越えられない高さで囲うか、進入路をふさぎます。防猫ネットや防猫バーなどを設置するなどの方法もあります。※猫の足がかかる部分などがあれば 3m 以上の高さでも乗り越える場合があると言われています。
CD等	CD等を猫の通り道・庭の中央にぶら下げる。
トゲのある植物を植える・葉を撒く	猫の通り道に植栽として植えたり、ヒイラギの葉を花壇等の表土にすき込むと効果的。※カラタチ、バラ、サボテン、ヒイラギ、ピラカンサ、地面に沿ってのびるユニファー等。
テグス	釣り糸などのテグスを猫の足がひっかかる高さになるように、進入口や通路に張る。釣り糸は猫の目に見えないので、何かが触れる感じを嫌う。
くるみ	くるみを割ったものを撒く。
水鉄砲等	できるだけ人の姿を見せないように水をかける。人がやっていることがわかると不在時に侵入するようになるので、猫に見破られないように隠れてすることが必要。そこを通ると濡れる等、自然現象に見せると良い。柑橘系の匂いを含んだ水だとさらに効果的と言われています。
卵の殻	卵の殻を荒く砕いてばら撒く。肉球が刺激されて不快に感じる。

	フェリウェイ	なわばり本能を利用したフェイシャルホルモン。猫を寄せたくない場所に塗布する。尿被害や爪とぎ等の被害減が期待できる。
その他	ブザー	遠隔操作式のものやセンサーつきのが防犯コーナーなどで販売されています。猫が通過するときに鳴らすと警戒して近寄らなくなると言われています。
	センサー感知式警戒音発生器	センサーで感知するとガスを噴出させて猫を驚かせる製品が市販されています。
	センサー感知式散水機	センサーが感知すると自動で放水する製品が市販されています。※インターネットで「ガーデンプロテクター（散水器）」などの名称で販売されています。
	センサー感知超音波	赤外線センサーにより、猫が通ると自動感知し、猫の嫌う特殊超音波を発生させる。

※水を入れたペットボトルを設置する方法は、効果はほとんどありません。場合によっては、火災の原因となるのでやめましょう。

その他	(車等への爪とぎ対策)シート	市販されているピクニックシートを広げ、車のボンネット等に敷く。マグネットで四隅をとめ、飛ばないようにする。
-----	----------------	---

その他	(猫を追い出さずに付き合っていく方法)猫用のトイレを設置する	缶の箱や発泡スチロール、育苗箱に砂を入れたトイレを作り、決まった場所でさせるようにする。マタタビ粉を混ぜると効果大。掘り返せるやわらかい砂や土の場所に排便をする。
-----	--------------------------------	---

ゴミ処理を適正にし、猫がゴミを荒らさないようにしましょう。

猫は愛護動物です。虐待にあたるようなことはしてはいけません。法律で罰せられます。